

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業））
分担研究報告書

大規模災害における循環器病診療の体制と手法の確立に関する多施設共同研究
（H26 循環器等（生習） 一般 009）

研究分担者 安田 聡 国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門長
研究分担者 小川 久雄 国立循環器病研究センター 副院長

研究要旨：今後、南海トラフ大地震や東京直下型地震の発生が予想されていることから、災害時循環器疾患への対策としてチェックリストを作成し、災害(非)拠点病院での実態調査を行った。

A．研究目的

災害時循環器疾患への対策としてチェックリストを作成し、災害(非)拠点病院での実態調査を行うこと。

B．研究方法

チェックリスト作成に際しては平成24年度厚生労働科学研究「東日本大震災における疾病構造と死因に関する研究」報告書「BCP(business continuity plan)の考え方に基づいた病院災害対応計画作成の手引き」、「災害時循環器疾患の管理・予防に関するガイドライン」(日本循環器学会・日本心臓病学会・日本高血圧学会合同作成)を参考にした。(倫理面への配慮)臨床研究に関する倫理指針を遵守する。

C．研究結果

災害時循環器疾患チェックリストに関するアンケート調査を平成26年12月に36

施設（災害拠点病院：23施設，64%）を対象に実施した。調査内容16項目 102チェックリストについて全体の達成率は61%であった。内訳は 体制・整備関連68%、環境整備関連60%、訓練関連75%、患者教育関連21%であった。病院タイプ別では東北地方；拠点69% vs 非拠点51%、近畿地方；拠点59% vs 非拠点63% であった。

D．考察

今回のアンケート調査対象は東北地方と近畿地方の施設に限定されていることに関連している可能性はあるが、阪神淡路大震災と東日本大震災の経験から、この地域の対策が進んでいるものと思われた。

E . 結論

災害時循環器疾患チェックリストに関するアンケート調査を実施することにより、現状を把握することができた。災害拠点施設と非災害拠点施設との違いや地域差等を検証しより有効な対策を今後講じていく必要がある。

F . 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

G . 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし